

ながのNIEだより

2012年10月
第22号



Newspaper in Education

発行 長野県新聞活用教育(NIE)推進協議会 【事務局】〒380-8546 長野市南県町657 信濃毎日新聞読者センター内
電話 (026) 236-3480 ファクス (026) 236-3096 Eメール nie@shinanoji.net

◆◆◆ 第8回長野県NIEセミナー ◆◆◆

■日時：2012年11月10日(土) 午後1時30分～4時30分
■場所：信濃毎日新聞社長野本社2階講堂(長野市南県町657)

13:30 開会あいさつ

13:35 「現場から現場へ 新聞記者の仕事」(50分)

講師：朝日新聞社長野総局長 菊池 功氏

14:25 --- 休憩 ---

14:40 講演(90分+質疑20分)

「NIEで確かで豊かな活用型学力を育てる
～秋田県学力トップクラスの要因に触れながら」

講師：秋田大学教育文化学部教授 阿部 昇氏
秋田県NIE推進協議会会長

16:30 閉会あいさつ

16:35 セミナー終了

16:45 懇親会(当日参加可/無料)

■駐車場：なし ※周辺の無料駐車場および有料駐車場をご利用ください。

■問い合わせ・申し込み：

①名前②所属③連絡先④懇親会の出欠を下記へご連絡ください。

【長野県NIE推進協議会事務局】

電話 (026) 236-3480 ファクス (026) 236-3096
メール nie@shinanoji.net

秋田の高い学力背景は？

来月NIEセミナー 阿部教授が講演

長野県新聞活用教育(NIE)推進協議会は11月10日、長野市南県町の信濃毎日新聞長野本社2階講堂で「第8回長野県NIEセミナー」を開きます。秋田大学教育文化学部教授で、秋田県NIE推進協議会長の阿部昇さんが講演します。

演題は「NIEで確かで豊かな活用型学力を育てるー秋田県学力トップクラスの要因に

触れながら」。秋田県は、文部科学省が小学生を対象に行っている「全国学力・学習状況調査」(全国学力テスト)などで、いつも全国トップクラスの成績を挙げています。高い学力の背景には何が

あるのか。秋田県の現状について聞きながら、長野県内の児童生徒の

NIE研究指定校 公開授業が本格化

長野県内に12ある

新聞活用教育(NIE)研究指定校の公開授業が11月に本格化します。

授業校と同じ地域に

ある学校、県NIE推進協議会所属団体および県NIE研究会員には、正式な案内を事前にファクスします。

学力を底上げしていく方法を、考えてみたいと思います。質疑応答の時間も設けます。

阿部さんの講演に先立って、朝日新聞社長野総局長の菊池功さんが「現場から現場へ新聞記者の仕事」と題して記者としての体験

を話します。セミナーは午後1時半から4時半まで。セミナー終了後に情報交換のための懇親会を開きます。参加費は無料です。参加希望者は県NIE推進協議会に申し込んでください。

11月は2日の木曾青峰高1年生の現代社会「政治機構と国民生活」を皮切りに計7小中学校で公開授業が予定されています。10月には安曇野市の穂高東中3年生の国語「批評文を書こう」(16日)、下高井郡木島平村の木島平中1年生の総合的な学習の時間「新聞スクラップ作品に込めた思いを伝える」(23日)が行われま

●今後のNIE公開授業(県内)の日程

※内容は変更になる可能性があります。

11月2日(金)	長野県木曾青峰高校(1年/現代社会)
11月12日(月)	小諸市立芦原中学校(1年/社会)
11月20日(火)	飯田市立鼎小学校(4年/国語)
11月22日(木)	木島平村立木島平小学校(4年/国語)
11月27日(火)	長野市立昭和小学校(5年/社会)
11月28日(水)	駒ヶ根市立中沢小学校(3年/未定)
11月29日(木)	長野県松川高校(1年/現代社会)
2月15日(金)	岡谷市立神明小学校(5年/社会)